

海の異変

— 気候変動下における水産環境の変化と求められる適応策、課題 —

日 時：令和3年9月16日（木）9:30 – 16:00

場 所：オンライン開催（Zoom）

企画責任者：栗林貴範（道中央水試）・堀井貴司（釧路水試）・門谷 茂（北大名誉教授）・
清野聡子（九大院工）・奥村 裕（水産機構資源研）

1. 開会の挨拶

9:30 – 9:35 水産環境保全委員会委員長

2. 趣旨説明

9:35 – 9:40 企画責任者

3. 話題提供

9:40 – 10:10

- 1) 今後の我が国の沿岸分野における気候変動対応で取り組むべき課題に関するアンケート調査：
土木学会海岸工学委員会「沿岸域の気候変動影響評価・適応検討に関する小委員会」
・桑江朝比呂（港空研）

10:10 – 10:40

- 2) 気候変動と閉鎖性内湾の貧酸素水塊の動態：児玉真史（水産機構技術研）

-----休憩（10:40 – 10:50）-----

10:50 – 11:20

- 3) 北海道サロマ湖における海洋酸性化の現状把握：
芳村 毅（北大院水産）・森亜弓美（北大院環境）・阪口耕一（サロマ湖養殖漁協）

11:20 – 11:50

- 4) 北海道の水産を支える栄養塩環境の長期変化：栗林貴範（道中央水試）

11:50 – 12:20

- 5) 植物プランクトン群集の震災影響や長期変動－底泥試料を中心に－：
奥村 裕（水産機構資源研）・金子健司（福山大）・塩本明弘（東農大）

-----休憩（12:20 – 13:15）-----

13:15 – 13:45

- 6) 気候変化と水産資源（北日本の事例）：桜井泰憲（函館頭足研）

13:45 – 14:15

- 7) 日本北部沿岸におけるコンブの分布変動予測：須藤健二（北大北方生物圏）

14:15 – 14:45

- 8) ブルーカーボンを活用した水産現場での気候変動対策：堀 正和（水産機構資源研）

14:45 – 15:15

- 9) 変わりゆく瀬戸内海－漁場環境の変遷－：田中丈裕（NPO里海研）

-----休憩（15:15 – 15:25）-----

4. 総合討論

15:25 – 15:55

5. 閉会の挨拶

15:55 – 16:00 水産環境保全委員会副委員長